



▶ 問い合わせ 市民協働推進課 ☎0287(62)7019

市民編集委員/阿久津一志 菊地千恵 鈴木房代 柳場美枝子 君島尚美

今回のテーマは「性の多様性」です

「LGBT」という言葉を聞いたことがありますか？



LGBTを象徴するレインボーフラッグ

「LGBT」とは、右の4コマイラストにある言葉の頭文字をとって組み合わせた言葉で、性的少数者(セクシャルマイノリティ)を表す言葉の一つとして使われています。また、性別が分からない人、決めていない人のことを指すQuestioningを加え、「LGBTQ」と言うこともあります。

日本でLGBTなど性的少数者に属すると感じている人の割合
約8%(13人に1人) ※諸説あり。

「性の多様性」について市役所職員の研修を行いました！



ダイバーシティーの飯田亮瑠氏を講師に迎え、「性別で見る多様性と人権」をテーマに職員研修を行いました。新規採用職員から部長クラスまで幅広い年代の職員が参加し、性の多様性を見つめ直すとともに、「自分の性を生きることは人権である」ことを学びました。

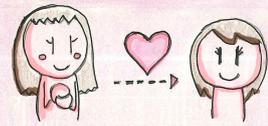
人と接することが多い市役所の職員は、常日頃から性の多様性を認知しておくことが非常に重要だと考えます。また、日常生活においても、知らず知らずのうちに人を傷つけてしまうことがないように配慮し、心地よい環境づくりに努めることが大切です。

※ダイバーシティー…ダイバーシティ(多様性)とイノベーション(改革・新機軸)からの造語。多様性の価値観に触れる機会を社会に提供する任意団体。

誰もが自分の性的指向・性自認を尊重され、自分らしく生きることのできる社会をつくっていきましょう。

「LGBTってなあに？」

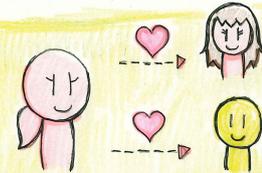
① レズビアン
女性の同性愛者



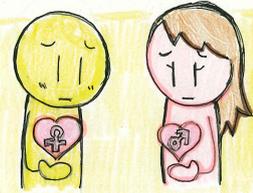
② ゲイ
男性の同性愛者



③ バイセクシャル
両性愛者



④ トランスジェンダー
心と身体の性が一致しない人



作:miina 絵:daisuke

バックナンバーはこちらをチェック！
「ウェブ版」最新号も見てね♪

